

# 『第2回災害時トイレ衛生管理講習会』のご案内

—水洗トイレが使えなくなった時の健康と衛生対策を学ぶ—

## ■開催にあたって

東日本大震災では、断水や停電、給排水管の損壊、し尿処理施設の被災により、多くの地域において水洗トイレが使用できなくなりました。そのため、発災直後のトイレは大小便で一杯になり、劣悪な衛生状態となったところも少なくありません。一方で、災害時に配備される仮設トイレは、通常は工事現場用として使われているトイレのため、狭い、暗い、和式、段差があるなど災害用としては課題があります。トイレに行きたくないばかりに、水分や食事の摂取を控えてしまい、脱水症状や体力低下などの健康悪化を引き起こし、時にエコノミークラス症候群で死に至ることもあります。

本講習会は、平常時から災害時トイレ衛生対策を推進し、災害時にも安心して使用できるトイレ環境をつくる人材の育成を目的としています。ここでは、排泄・衛生、トイレ空間・設備、し尿処理の各分野の基本的内容を学び、避難所や事業所等でのトイレ衛生対策の実践的なノウハウを習得していただきます。

企業や行政の防災担当者、自治防災に携わる方、学校関係者、医療従事者など、地域や組織を守る立場の方々を受講頂き、防災力を高めていただくことを願っております。

## ■講習会のポイント

- ・災害時のトイレの課題と対応方法・健康管理に関する基礎知識を身につける
- ・災害用トイレの選定や備蓄数量など、適切な備えのための情報を得る
- ・トイレし尿処理の仕組みを理解することで、的確な現場対応に役立つ
- ・災害時のトイレを衛生的に保つための方策を学ぶ
- ・関係機関や専門家等との連携・協力するための基礎知識を身につける

## ■開催概要

開催日 2013年2月23日(土)～24日(日)  
会場 明治大学リバティタワー 1103教室  
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1  
主催 特定非営利活動法人日本トイレ研究所  
後援(予定) 内閣府政策統括官(防災担当)、文部科学省、厚生労働省、国土交通省、環境省  
定員 100名(定員になり次第締め切ります)  
受講料 20,000円(講習会テキスト代含む)※但し、日本トイレ研究所会員18,000円  
申込先 特定非営利活動法人日本トイレ研究所(当日連絡先:090-5447-5626)  
(問合せ先) 〒105-0004 東京都港区新橋5-5-1 IMCビル新橋9F  
TEL.03-6809-1308 FAX.03-6809-1412  
URL <http://www.toilet.or.jp>